

令和7年度 第3回 犬居小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2025年10月8日（水） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立犬居小学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 渡辺 新五、小林 優太、酒井 まち子、山下 尚美、山下 光之
- 4 欠席委員 中 隆弘、栗田 幸尚
- 5 オブザーバー 尾畑 佳志（浜松市春野支所長）
- 6 学校支援コーディネーター 前田 浩子、岡田 久世
- 7 学 校 堀田 洋一（校長）、米山 香奈（教頭）、山崎 淳子（CSディレクター）
天野 克彦（教諭） 佐々木 章江（教諭） 原田 佑香（養護教諭）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 学校支援コーディネーター 岡田 久世
- 10 議長の選出

司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、第1回と同様、会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）授業の様子、子供たちの様子について
- （2）学校支援活動について

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）授業の様子、子供たちの様子について

授業参観や日頃の子供たちの様子を踏まえ、以下の発言があった。

- ・ 掲示されていた絵画に気持ちがこもっていた。図工の授業でも紙粘土の色づくりを自分で考えてやることができている。表現することや色づくりなど昔と違って自分たちで考えてやっていてすごいと思った。（山下尚美）
- ・ 1、2年生が一生懸命に校歌を歌っていた。年をとってから校歌の意味が感じられるようになった。今は分からなくても大人になったときに色々と感じることがあると思う。60周年に向けて校歌を取り上げてもいいかなとも思う。（酒井）
- ・ 一人一人に先生の目も行き届き一生懸命やっている様子が見られた。低学年でも校歌を暗記して4番まで歌っていた。自分のときには、2番までだったように記憶している。大人になって校歌の歌詞の良さが分かると思う。（山下光之）
- ・ カラフルな粘土などいろいろな教材が使われていた。図工の作品を見て色の使い方が上手だと感じた。校歌は、祭りのときに会所でも歌うことがある。6年生のイベント企画には協力していきたい。（渡辺会長）
- ・ 学年によって個性がある。ICTを使いこなしている。パワーポイントで発表している

のもすごい。複式の人数での授業が懐かしく感じた。今の学習は、自分の時代とも違うが、自分の子供の頃とも違うと感じた。(尾畑オブザーバー)

- ・「学校に来たい」と思っている地域の人が多いが、なかなか来ることができないという人が少なくない。支援等、関わる人が同じ人になってしまっていると感じる。色々な人に関わってほしいが、中学校が気田地区に移り、ますます犬居小に来る人たちが少なくなったと思う。学校だよりに子供たちの様子をもっと載せても良いのではないか。(酒井)

→ 学校だよりではなく、CSだよりで伝えていきたい。CSだよりを地域回覧することを検討したい。(校長)

- ・他地区では、家族旅行での欠席の扱いが変わってきているところもあるようだが、浜松市はどうか。また、物価の高騰で、給食はどのような感じなのか。(酒井)

→ 家族旅行については、浜松市では現在も「家事欠席」の扱い。給食については、教職員の給食費は値上がりをしたが、児童の給食費は変わっていない。内容は変化したように感じない。給食センターが工夫してくれているのだと思う。(校長)

(2) 学校支援活動について

議長の指示により、6年担任教諭から「60周年イベント」について説明があった。本来は、来年度が60周年であるが、6年生から「イベントに関わりたい。」という意見が出された。そこで、令和8年1月から令和8年度の1年3か月を「60周年期間」とし、令和8年がスタートしたら、第1弾のイベントを2月の参観会に行いたいと考えている。大きいイベントを1回行うのではなく小さいイベントを複数回行って、地域の方と触れ合う機会にしていきたい。

- ・今、取り組んでいることは、分校めぐりの動画作成。全校遊び(昔のあそび)の計画。2月の参加会での一本杉看板と春野スイーツのお披露目、鎧コンテスト、地域の皆さんとの写真撮影。(6年担任)

→ 全校遊び(昔のあそび)については、学校支援コーディネーターの中でも話が出ていたので相談していきたい。(校長)

→ 鎧コンテストで入賞した児童の作品については、春野文化センターまつりの犬居小のコーナーに展示してもよいと思う。(山下光之)

→ 写真については、ドローンで撮影するという方法もある。山里いきいき応援隊の方に相談して、聞いてみたらどうか。(山下光之)

- ・「青ねり」作りにも挑戦してみたい。(6年担任)

→ 青ねりについては、気田小や春野中が「やしお会」で体験を行った。和菓子屋さんの味とはちょっと違うかもしれないが。読み聞かせボランティアの中に、自分でお手製の青ねりを作っている方がいる。(酒井)

- ・児童の減少に伴い、おにぎりパーティー(6送会の日に行う予定)の継続が難しくなっている。準備が大変である。(6年担任)

- 春野赤十字奉仕団の方に協力をお願いしてもいいかもしれない。(酒井)
- ・児童昇降口ところにあるショーケースに、地域の方の作品を飾るようにして、学校に足を運んでもらう機会にしたい。「1～2か月で交換」とすれば、来校の機会が増える。(校長)
- 春野文化協会に相談してみてもどうか。文化センターまつりに出品された作品等を飾ってもらえるのではないかな。実行委員会でちらしを配り、宣伝することもできるかもしれない。(尾畑オブザーバー)

13 連絡事項等

(1) 今後の予定について

次回第4回協議会を令和8年2月2日(月)午後に開催する旨の報告があった。

(2) 学校行事の予定について

運動会、学習発表会、持久走大会等について日程が伝えられた。